

## 養豚農家に対する情報発信の状況は

防疫ニュースでの周知や勉強会での情報・意見交換を行っており、今後も国・県と調整を図りながら情報発信していく



森下 田嘉治  
自由民主党田原市議団

### 豚コレラについて

- 問** これまでに行ってきた防疫対策は。
- 答** 国の調査結果に基づき、消毒の強化と小動物・昆虫の駆除を重点的に取り組んでいる。
- 問** 養豚農家に対する短期的・長期的な支援方策は。
- 答** 短期的には、経営再建のための支援強化などを、長期的には、養豚場の設備面の防疫強化のため畜産クラスター事業の活用支援に加え、侵入防止柵等整備費助成制度の充実を国・県に要望している。
- 問** 養豚農家が安心感を高め、適切な行動をとるためには、情報の発信が重要だが、市の対応状況は。
- 答** 防疫ニュースなどで情報発信したり、勉強会を開催し地域関係者と国との間で共通認識を共にし、情報・意見交換を行っている。今後も国・県と調整を図りながら適切な情報発信に努める。

### 野生イノシシ根絶と有害鳥獣対策について

- 問** 野生イノシシから農業被害を防ぐ電気柵の設置状況と根絶に向けた対策の状況は。
- 答** 電気柵の設置補助は、昨年度52件の満額執行、本年度は予算を増額し現在6割程の執行がある。根絶に向けては、わなの設置数を65カ所から85カ所に増加した。
- 問** 捕獲実施者との情報共有や連携の状況は。
- 答** 専門的な見地から捕獲に対する提案をいただいたり、職員が捕獲場所に赴き情報共有を行っている。



### 防犯対策について

- 問** 通学路における緊急合同点検の結果は。
- 答** 危険・要注意箇所として21カ所の提出があった。防犯灯や防犯カメラの設置要望、街路灯の復旧、雑木の伐採など進めている。
- 問** 今年スタートした地域見守りネットワークの現在の状況は。
- 答** バッジ等を田原警察署と合わせて5月末現在323名の方に交付している。多くの市民に趣旨、内容を伝えて活動を広げていきたい。

